

「臨床実習用電子カルテマニュアルを作成しました」

教育問題対策部は令和5年度の活動目標に「学生の学習環境改善」も掲げております。その一環で、学生に対して学習に際しての問題・困難について聞き取りをしました。その結果、臨床実習において使用する電子カルテのマニュアルがないため、カルテ操作に苦労している、との意見が聴取されました。そこで教育問題対策部は後岡委員長の指導の下、柿坂庸介（てんかん学）・前川素子（器官解剖学）・岩崎淳也（医学教育推進センター）が中心となり、メディカルITセンターの大田英揮先生や井上隆輔先生と連携し「臨床実習用電子カルテマニュアル」を作成いたしました。作成に際しては学生の要望を聴取したうえで、「学生がカルテ操作に際して感じる困難を、容易に解決できる」ことを目指しました。これは完成された網羅的なマニュアルというより、今後も新たな要望により適宜アップデートされるものと位置づけられると考えます。従いまして、まずは学生に対してリリースし、その後アップデートのための情報収集を行う方針としました。

今後も教育問題対策部は「よりよい学びの環境」構築に努めてまいります。教室員の皆様もなにかご意見・ご要望がありましたらお気軽に教室員会までお知らせいただけますと幸いです。

教育問題対策部部长 柿坂庸介